

11月9日を「いい旭の日」に制定

市の将来都市像に「みんなで創る未来 ず〜っと大好きなまち旭 〜健康で心豊かな暮らし“ウェルビーイング”の向上〜」を掲げる中、合併から20周年という節目を機に、旭市を全国に向けてPRするとともに、地域の一層の活性化を図っていくため、11月9日を「いい旭の日」として記念日に制定しました。

【日付の由来】

「旭」という名称は、旭日昇天のような勢いをもって発展することを願ったことが由来ともいわれており、漢字の構成から「九日」とも読めること、ウェルビーイングが肉体的・精神的・社会的に満たされた「いい状態」を表すことから、語呂合わせ「i i (いい) + 九日(あさひ)」で11月9日としました。

旭市20年間のあゆみ 2005→2025

2005	7月 旧旭市・海上町・飯岡町・干潟町が合併、初代市長に伊藤忠良氏が就任 10月 市章や市の木(クロマツ)・花(ツバキ)が決定		
2006	8月 総合体育館の利用者が100万人を突破		
2007	5月 幽学の里で米作り交流事業がスタート		
2008	7月 あさひパークゴルフ場がオープン 7月 飯島重雄さんが旭市初の名誉市民に		
2009	7月 明智忠直氏が市長に就任		
2010	9月 ゆめ半島千葉国体卓球競技会が総合体育館で開催		
2011	3月 東日本大震災が発生 4月 天皇皇后両陛下が旭市を訪れ、被災した市民を慰問		
2012	12月 イメージアップキャラクターが「あさひ」に決定		
2013	6月 歌手の椎名佐千子さんが旭市観光大使に就任		
2014	7月 防災資料館がオープン		
2015	7月 旭市10周年記念式典を開催 10月 道の駅「季楽里あさひ」がオープン		
2016	4月 旭中央病院が地方独立行政法人に移行		
2017	1月 落語家の桂竹千代さんが旭市観光大使に就任 8月 いいおかYOU・遊フェスティバルがモデルとなったアニメ版映画「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」が全国で公開		
2018	6月 飯岡灯台が県内初となる「恋する灯台」に認定 7月 画家のすずきらなさんによる海岸堤防壁画アート「竜王絵巻」が完成		
2019	4月 市内の観光地がラッピングされたバスが披露 12月 大原幽学記念館が登録博物館に		
2020	4月 デマンド交通「きらりんタクシー」がスタート		
2021	4月 市役所の新庁舎がオープン 7月 米本弥一郎氏が市長に就任		
2022	4月 生涯活躍のまち・みらいあさひの拠点「多世代交流施設おひさまテラス」がオープン 4月 サッカー場「しおさいスタジアム」がオープン		
2023	3月 旭中央病院が開院70周年		
2024	3月 県道銚子海上線・清滝バイパスが開通		
2025	3月 消防本部東部分署とふたば保育所が完成 8月 夏巡業 大相撲旭場所が総合体育館で開催		

そして、さらなる飛躍へ

旭市
ホームページ



旭市公式
LINE



旭市公式
Instagram



広報あさひ 旭市20周年記念特別号 令和7年11月1日発行 編集：旭市役所秘書広報課
〒289-2595 千葉県旭市二の2132番地 ☎0479-62-1212(代表)

旭市ホームページ <https://www.city.asahi.lg.jp/>

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

※広報あさひは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォント、環境にやさしい植物油インキを使用しています。